

1. 利用内容

【他大学講義の一部による利用】

大学・学部等名	授業科目名等	受講学生数等	利用期間
県立広島大学・大学院 総合学術研究科	食品化学特論	引率者 1 名 学生 1 名	7 月 1 0 日
福山大学・生命工学部	醗酵生産・醸 造学等	引率者 2 名 学生 3 5 名	9 月 1 5 日
福山平成大学・福祉健 康学部	生活研究	引率者 1 名 学生 5 0 名	1 1 月 2 7 日
広島市立大学・国際学 部及び大学院情報科 学研究科	生物学概論 情報生物材料 特論	引率者 1 名 学生 7 名	2 月 1 4 日
県立広島大学・人間文 化学部	分子栄養学	引率者 1 名 学生 4 名	2 月 1 8 日

2. 利用(受講)学生及び利用教員によるアンケート評価

(1) 県立広島大学・大学院総合学術研究科(平成22年7月10日)集計結果

◎ 受講生によるアンケート評価

※ アンケートの回収ができなかったため評価なし。

◎ 利用教員によるアンケート評価

I 各演習に関する質問

- (1) 今回のセンターへの訪問によって、学生は食と農について体系立てて理解できたと思いますか。
- ・ 理解できたと思う。
- (2) 非農学系の学生にとって、いかなる教育効果があったでしょうか。
- ・ 食料生産の現場を体験し、食料（例えば牛乳）がどのようにして回収され、製品化されるのが理解できたようである。
- (3) 今回の訪問は、ご自身の担当する実習や演習にどのように活かすことができるでしょうか。
- ・ 学生実験で O/W エマルション安定性について行うが、学生にこのテーマの必要性・重要性を認識させる良い機会であると考えられる。

II 平成23年度の授業実施に向けての質問

- (1) 来年度もセンターの利用を希望されますか。
- 「はい」 「いいえ」
- ・ はい：可能であれば（希望者がいれば）
- (2) 「はい」と回答された方は、実施希望日時等について現時点でわかる範囲内でご記入下さい。
- ・ 前期の土曜日
- (3) 今回の訪問で良かった点、改善すべき点などご自由に記述ください。
- ・ 土曜日は職員が休みのため、私自身が学生に説明する以外に対応できなかった。
- (4) 来年度あるいはさらに将来的に、より充実した大学間交流を展開するためのアイデアなどがありましたらお聞かせください。
- ・ 特になし

(2) 福山大学・生命工学部(平成22年9月15日)集計結果

◎ 受講生によるアンケート評価

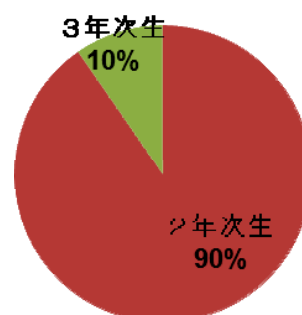
1-1 所属大学及び学部(コース等)

福山大学 生命工学部 生物工学科 31名

1-2 学年

- ・ 2年次生…28名
- ・ 3年次生…3名

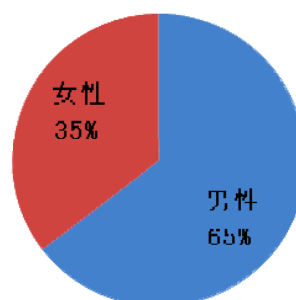
【1-2 学年】



1-3 性別

- ・ 男性…20名
- ・ 女性…11名

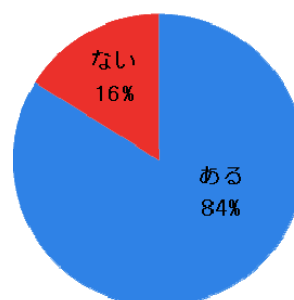
【1-3 性別】



1-4 これまでにフィールドで何らかの授業を受けた経験があるか

- ・ ある…26名
- ・ ない…5名

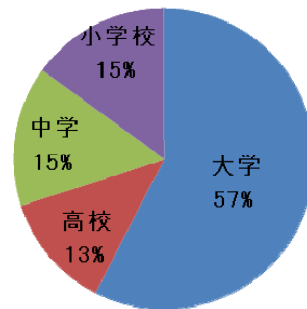
【1-4 フィールド授業経験】



1-5 それほどの時期か（複数可）

- ・ 大学… 23名
- ・ 高校… 5名
- ・ 中学… 6名
- ・ 小学校… 6名

【1-5フィールド授業経験の時期】



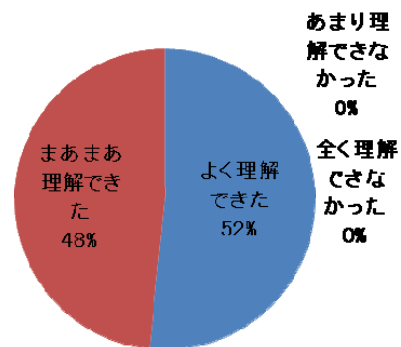
1-6 どのような内容の授業だったか

- ・ フィールド調査実習により、木の葉や生き物の採取などを勉強した。
- ・ 大学では草や花、木、水生生物、ネズミを調べたり、野菜（さつまいも・ナスなど）の栽培、鳥の調査など。小学校では、地域の牛を見に行った事がある。
- ・ 大学内のフィールド調査、野菜の栽培。
- ・ ふりかけ工場見学。
- ・ 雑草調査、野菜作り。
- ・ 野菜、米（もち米）の栽培。川の水質調査。学内の草木・鳥・魚・両生類・哺乳類の調査。
- ・ 地域の水質調査（中学）。稲作・アカネズミの調査（大学）。
- ・ 大学内の池を調べる、畑周辺の生き物を調べる。
- ・ 学校周辺の動物・植物の同定など。
- ・ 授業でのフィールド調査実習…植物・動物の同定（大学）。
- ・ 野菜・作物の栽培（高校）。
- ・ 「フィールド調査実習」フィールドに出て、植物・動物を採取してきてスケッチし、学名・修名を調べる。「植物栽培実習」野菜を作って観察し、レポートを班でまとめて発表。
- ・ インターンシップ。
- ・ 野菜の栽培、もち米の栽培、大学内の雑草・虫・鳥の観察、採取。
- ・ 一年を通して、稲作の成り立ち（田植えから収穫まで）を体験した。（小学）
- ・ 学校内の池にて、水生生物を採取（田でも）。
- ・ 山でアカネズミを採取。水生生物はスケッチや同定を行い、アカネズミは剥製を作った。
- ・ チーズの製造、大学の周辺の生物の調査。
- ・ 植物栽培。
- ・ フィールド調査実習で植物の観察など。
- ・ 「川魚の種類の調査」「柿の木の世話」など。
- ・ 「フィールド調査実習」野菜の栽培、池の生態系について調べる、哺乳類の調査。
- ・ 「イネの品種改良」大学周辺の生物を調べ、スケッチする田んぼなどでの生態調査。
- ・ 「野菜の栽培」、「畜産について知ろう」、「地域の川の生息について」
- ・ 水生生物の採取
- ・ 田んぼ周辺の生態系の観察
- ・ 「植物栽培」（野菜）
- ・ 「フィールド調査」（植物・動物）

2-1 説明内容の理解度

- ・ よく理解できた…16名
- ・ まあまあ理解できた…15名
- ・ あまり理解できなかった…該当者なし
- ・ 全く理解できなかった…該当者なし

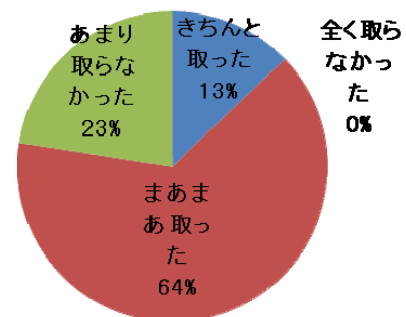
【2-1 説明内容の理解度】



2-2 ノートやメモなどを取ったか

- ・ きちんと取った…4名
- ・ まあまあ取った…20名
- ・ あまり取らなかった…7名
- ・ 全く取らなかった…該当者なし

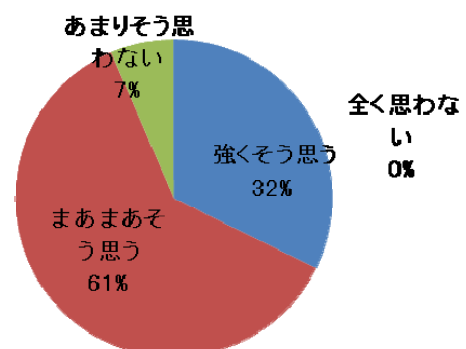
【2-2 ノート等の記載】



2-3 センター訪問によって、農学系学問分野（食と農の関わりを含む）への理解が深まり、視野を広く持てるようになったか

- ・ 強くそう思う…10名
- ・ まあまあそう思う…19名
- ・ あまりそう思わない…2名
- ・ 全く思わない…該当者なし

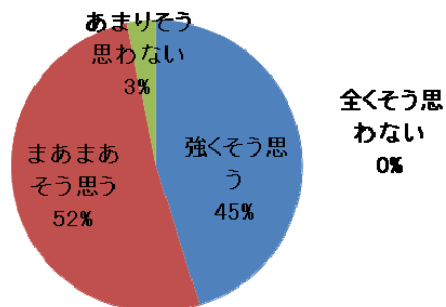
【2-3 視野の拡大】



2-4 センター訪問によって、これからの学習意欲が高まったか

- ・ 強く思う…14名
- ・ まあまあ思う…16名
- ・ あまりそう思わない…1名
- ・ 全く思わない…該当者なし

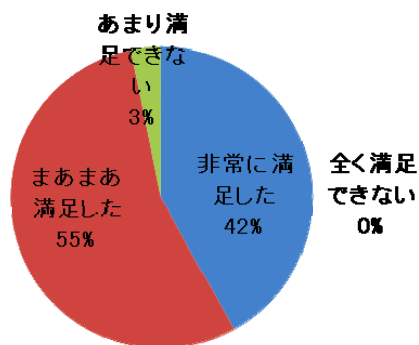
【2-4 学習意欲の向上】



2-5 訪問する前の期待度に比べ、満足度はどれくらいか

- ・ 非常に満足した…13名
- ・ まあまあ満足した…17名
- ・ あまり満足できない…1名
- ・ 全く満足できない…該当者なし

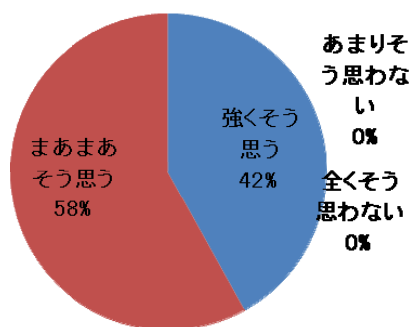
【2-5 満足度】



2-6 センターへの訪問を後輩にも勧めたいか

- ・ 強く思う…13名
- ・ まあまあ思う…18名
- ・ あまりそう思わない…該当者なし
- ・ 全く思わない…該当者なし

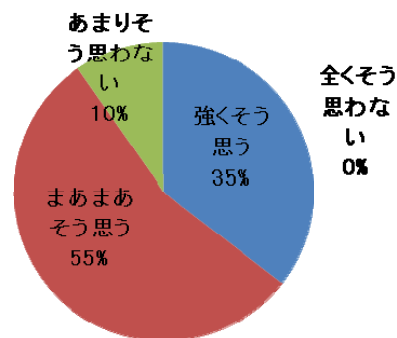
【2-6 後輩への進言】



2-7 今後、他大学の講義を受講できる機会をもっと増やしてほしいか

- ・ 強く思う… 11名
- ・ まあまあ思う… 17名
- ・ あまりそう思わない… 3名
- ・ 全く思わない… 該当者なし

【2-7 受講機会の増加要望】



2-8 センター訪問ではどのような部分が面白かったか

- ・ 田辺先生が面白かったです。
- ・ 自分の大学には、牛や豚などを買っていないので、牛舎を見に行ったことが楽しかった。(3名)
- ・ チーズ・ヨーグルト作りをして楽しかった。(7名)
- ・ 自分たちの身近な食物を自分たちで作った実験が初めてだったので、どのような過程・作用で作られているかよく理解できて面白かったです。
- ・ ヨーグルト作り。同じように見えて、実際牛の種類がいたり、牛について知らないような事があったので、勉強になった。
- ・ 牛や豚などを間近で見る事が出来て面白かったです。ヨーグルトやチーズが簡単にできる事が分かったので、家で作ってみたいと思いました。サイレージが見れて良かったです。
- ・ 日常でよく食べるチーズの作り方・ヨーグルトの作り方に興味を持てた。
- ・ ヨーグルトを作るときに、実験をしながらも分かりやすいように説明してくれるところや、少し冗談をふまえての作業は、面白かったです。
- ・ 煮立った牛乳にレモン汁を加えると、牛乳が固まったこと。
- ・ 牛が舌を出しているのが面白かった。牛乳を使いチーズやヨーグルトを作るのが面白かった。
- ・ カッテージチーズのおいしうさは良くも悪くも良い体験になった。家でもっと水分を絞って、ソースをかけて、美味しいカッテージチーズを作りたい。他大学での講義というのがとても新鮮で、機会があればまたお願いしたい。
- ・ チーズの製造過程が面白かった。
- ・ チーズが固まる時が面白かった。
- ・ 実際に、どのように肉ができて、家庭に届くのかを知ることができた。
- ・ 今まで自分が食べてきたものの作る過程を知れたこと。
- ・ 実際に動物と触れ合うことで、肉や牛乳などを食べることができるのは、牛や牛を育てている人のおかげということが分かった。
- ・ 体験したり実際に見て回ること、というプロセスで行われているか強く実感できた。
- ・ 食品の製作を直に体験できたこと。

- ・ 基本的なヨーグルトとチーズが牛乳から出来るところ
- ・ 普段できないようなことを体験・見学することができて良かった。
- ・ 実際に動物を見たりしながら話を聞いたこと。
- ・ 普段、聞くだけで分からないところを見聞きしてよかった。
- ・ 実際に体験することによって、作り方がよく理解できた。
- ・ 牛乳に酸を加えると固まる所が面白かったです。

2-9 センター訪問について、良い点や改善点等の感想

- ・ 良い点で、衛生面をよく考えて実習をやった所が、とてもよいと思った。
- ・ とっても暑いのでクーラーをつけた方が非常にいいと思う。他学のことについていろいろ知り、体験できることがいいと思った。
- ・ 実験室内が暑かったです。(24名)
- ・ 実際にヨーグルトなどを作ってみたりするのは良いと思う。牧畜についても実際に見て聞いたりするのも良かった。
- ・ せっかくだから、機械を使ってやってみたかった。
- ・ 閉め切った作業は暑かったです。実験中でも明るく、分かりやすい説明をしてくれたことは、すごく良くて分かりやすかったです。
- ・ ヨーグルトを食べたかった。もっと、牛乳が酸で凝固するのは何故かとか、詳しい説明をして頂ければ、興味を持つ人も増えると思う。先生のお話は大変聞き取りやすく、わかりやすかったです。
- ・ 実際の動物を前にして説明したから、より理解できた。
- ・ 田辺先生の話が分かりやすかったです。
- ・ 身近なものについて勉強できたので、将来の視野を広げれたような気がして楽しかったです。
- ・ 教えてくれたものがこの実習を終わっても自宅で試すことができるところがよかった。
- ・ 解説が丁寧で分かりやすかった。
- ・ 一つ一つの施設に解説を付けてくれたこと。
- ・ 実際にすることで、より理解しやすかった。

◎ 利用教員によるアンケート評価

I 各演習に関する質問

(1) 今回のセンターへの訪問によって、学生は食と農について体系立てて理解できたと思いますか。

- ・ 理解できたと思う。

(2) 非農学系の学生にとって、いかなる教育効果があったでしょうか。

- ・ 実際に見て、臭って、触って、という実体験はほとんどの学生が初めてであったと想像する。このような体験は、牛の大きさや重さがどのぐらいかということを知るとか、糞のにおいがどのようなものであるとか、エサをどのようにして作るか、どれだけ食べるか、トレーサビリティの必要性など、生きた知識が身につくという効果があったと考える。
- ・ 食品製造実習では、手洗いを含めて操作の意味（なぜそのような操作を行うか）を理解する効果があったと思う。チーズが固まった時に驚きの声をあげていたが、このような体験は頭の中で理解するだけでなく、イメージがわくというということにつながる。
- ・ 頭の中だけの知識でなく、視覚的にイメージ出来たのでは無いかと思う。
- ・ 貴重な体験をさせて頂きました。
- ・ 食品がどうやってできるか。そこには必ず生があることがわかって、普段触れることのない牛、ブタを身近に触れ、食品がどうしてできるかが詳しく教えていただいてよく分かったのではないかと思います。
- ・ 畜産の現場体験、製造の現場の体験は、教科の導入として効果が高い。

(3) 今回の訪問は、ご自身の担当する実習や演習にどのように活かすことができるでしょうか。

- ・ バイオテクノロジーを標榜する学科であるが、生物生産系の実験。実習も組み込みたいと考えている。その点で、食品製造の内容を組み込む上で参考になった。
- ・ 私の専門は生化学系なので、直接組み込むことは出来ませんが、酪農は施設面等無理だとしても生物生産実験（ヨーグルト作り）は本校の生物生産実習の内容に組み込んでもいいのでは？専門外ですが思いました。
- ・ 体験が発酵工学ほかの講義、発酵生産実習にかつようできる。

II 平成23年度の授業実施に向けての質問

(1) 来年度もセンターの利用を希望されますか。

「はい」 「いいえ」

- ・ はい

(2)「はい」と回答された方は、実施希望日時等について現時点でわかる範囲内でご記入下さい。

- ・ 来年の同時期を希望する（本学の夏期休暇の期間の関係で、この時期にならざるを得ない）。なお来年度は期間を伸ばして利用させて頂くことを検討している。
- ・ 9月中旬

(3) 今回の訪問で良かった点、改善すべき点などご自由に記述ください。

- ・ 本学にない施設を訪問して、様々な新鮮な体験ができたことは、学生にとって大変よかったと思う。
- ・ 製造実習（ヨーグルト）は4グループで行ったほうが、よいのではないかと（何もせず、かつ作業をしっかり見もしない学生がいたのが気になった）。
- ・ 製造実習室の空調設備（エアコン）の改善が望まれる。
- ・ 農の大変なところも経験できて、とても良かった。
- ・ 和牛や国産牛の定義、ヨーグルトやチーズの作り方などを詳しく教えていただきよかった。
- ・ 五感で学ぶことは大変よい。今後はストーリー組み方等当方も考える。

(4) 来年度あるいはさらに将来的に、より充実した大学間交流を展開するためのアイデアなどがありましたらお聞かせください。

- ・ 広島大学に一方的にお世話になるだけでなく、福山大学の施設（水族館、管理栄養士養成施設など）も有効に使って頂くことはできる。
- ・ 生物生産学部先生に、非常勤で担当して頂く科目（水産加工など）を開講することを検討する。
- ・ 学生教育を主眼として、今後の交流を展開できるよう検討していく。
- ・ 単位互換について、前向きに考えたい。

〈総論〉

福山大学生命工学部生の「醗酵工学・醸造学等」の一環として、畜舎などを見学した上で、食品工場において発酵乳製品実習を受講した。担当者は当生物生産学部・研究科教員と技術職員であった。アンケート結果によれば、分野が比較的近いこともあり、理解度が高かったようである。また、担当教員の教育方法も優れていたことが伺われ、満足度が極めて高かった。なお、「命の尊厳を涵養する食農フィールド科学演習」科目の受講生と同様、他大学での授業受講の希望割合が高いものであった。ただし、授業担当者は演習科目の一部も担当していることから、負担軽減策をどう講じるかを検討していく必要がある。

(3) 福山平成大学・福祉健康学部(平成22年11月27日)集計結果

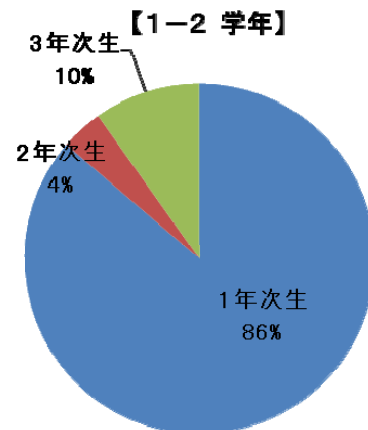
◎ 受講生によるアンケート評価

1-1 所属大学及び学部(コース等)

福山平成大学 福祉健康学部 こども学科 51名

1-2 学年

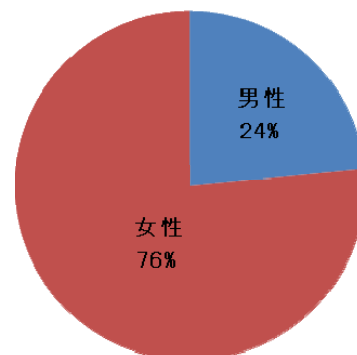
- ・ 1年次生…44名
- ・ 2年次生…2名
- ・ 3年次生…5名



1-3 性別

- ・ 男性…12名
- ・ 女性…39名

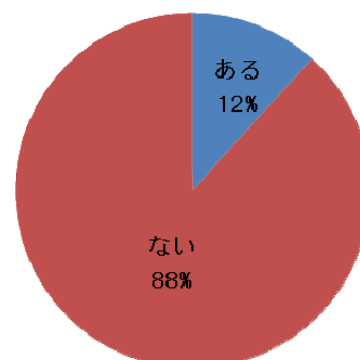
【1-3 性別】



1-4 これまでにフィールドで何らかの授業を受けた経験があるか

- ・ ある…6名
- ・ ない…45名

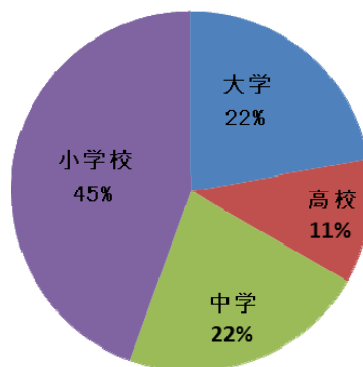
【1-4 フィールド授業経験】



1－5 それはどの時期か（複数可）

- ・ 大学… 2 名
- ・ 高校… 1 名
- ・ 中学… 2 名
- ・ 小学校… 4 名

【1－5フィールド授業経験の時期】



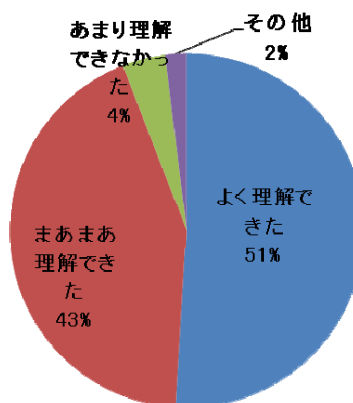
1－6 どのような内容の授業だったか

- ・ 地域の環境（山・川・生物）
- ・ 米を育てる
- ・ 野菜やヘチマなど
- ・ 江田島カッター研修
- ・ ふれあいランド
- ・ 川で何がいるか調べる
- ・ 川に行った。
- ・ カヌー体験

2－1 説明内容の理解度

- ・ よく理解できた… 26 名
- ・ まあまあ理解できた… 22 名
- ・ あまり理解できなかった… 2 名
- ・ 全く理解できなかった… 該当者なし
- ・ その他… 1 名

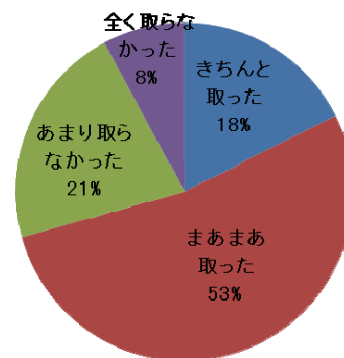
【2－1 説明内容の理解度】



2-2 ノートやメモなどを取ったか

- ・ きちんと取った… 9 名
- ・ まあまあ取った… 27 名
- ・ あまり取らなかった… 11 名
- ・ 全く取らなかった… 4 名

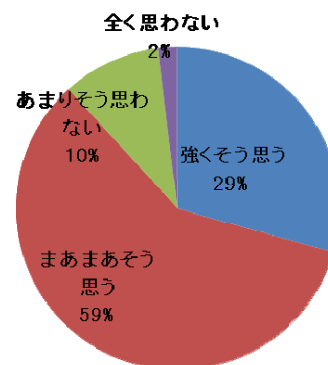
【2-2 ノート等の記載】



2-3 センター訪問によって、農学系学問分野（食と農の関わりを含む）への理解が深まり、視野を広く持てるようになったか

- ・ 強くそう思う… 15 名
- ・ まあまあそう思う… 30 名
- ・ あまりそう思わない… 5 名
- ・ 全く思わない… 1 名

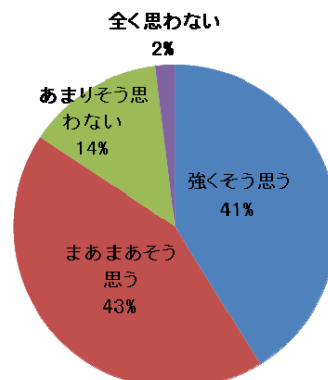
【2-3 視野の拡大】



2-4 センター訪問によって、これからの学習意欲が高まったか

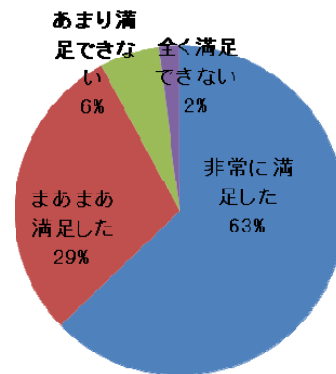
- ・ 強くそう思う… 21 名
- ・ まあまあそう思う… 22 名
- ・ あまりそう思わない… 7 名
- ・ 全く思わない… 1 名

【2-4 学習意欲の向上】



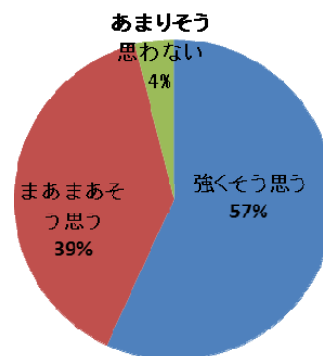
2-5 訪問する前の期待度と比べ、満足度はどれくらいか **【2-5 満足度】**

- ・ 非常に満足した… 32名
- ・ まあまあ満足した… 15名
- ・ あまり満足できない… 3名
- ・ 全く満足できない… 1名



2-6 センターへの訪問を後輩にも勧めたいか **【2-6 後輩への進言】**

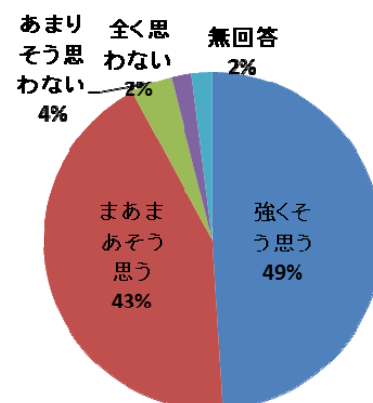
- ・ 強くそう思う… 29名
- ・ まあまあそう思う… 20名
- ・ あまりそう思わない… 2名
- ・ 全く思わない… 該当者なし



2-7 今後、他大学の講義を受講できる機会をもっと増やしてほしいか

- ・ 強くそう思う… 25名
- ・ まあまあそう思う… 22名
- ・ あまりそう思わない… 2名
- ・ 全く思わない… 1名
- ・ 無回答… 1名

【2-7 受講機会の増加要望】



2-8 センター訪問ではどのような部分が面白かったか

- ・ バター作りと牛乳の飲み比べが面白かった。
- ・ 動物に触れることが出来て楽しかったです。
- ・ バター作りは大変だったけれど頑張った分とても美味しく感じました。だんだんとモロモロになっていくのが面白かった。
- ・ 見学・バター作り・試飲など全部
- ・ チーズ作りが面白かった
- ・ 牛やブタ等の見学やさわってもよかった点
- ・ 飲み比べ。初めての経験で楽しかったです。
- ・ 牛に直接触れることができ、とてもかわいかったし、広い草原を見ることができ、嬉しかったです。
- ・ バター作りなど体験できたのでよかったです。
- ・ バター作りが面白かった。あまり出来なかったけど、作ること自体がよかった。
- ・ バター作りです。自分で作ったバターは本当においしかったです。
- ・ バター作りや農場のミルクと市販のミルクの違いを見分けるのとか、すごい楽しかったです。
- ・ 牛、豚、羊とふれあうことが出来たこと。
- ・ 山の草原がとてもキレイだったこと。
- ・ 牛や豚や羊のことがよくしれた。
- ・ 豚や羊、ヤギや牛などの見学。
- ・ 先生の話がよかったです。牛が元気でした。
- ・ 自分の知らなかったことがわかったり、初めてやるが多かった。交流も出来るのでとてもよかった。
- ・ 牛や豚、羊などかわいかった。バター作りがみんな一生懸命になれて楽しかった。
- ・ 牛乳の飲み比べ、バター作り、牛とふれあう
- ・ バター作りです！つかれたし、量も少なかったけど自分で作れるのがなによりおもしろかったです。
- ・ 牛やブタやヤギの動きがよくわかってかわいかった。
- ・ ちょっとむずかったがよかった
- ・ 牛やブタなど、あまり見ることの出来ない動物を間近で見れたことはいい経験になった。
- ・ 本物の牛や豚を見れ、しぼりたての牛乳などの飲み比べが楽しかった。
- ・ 間近で牛が見れたこと。
- ・ いろいろなまめ知識を教えてくれて楽しかった。
- ・ 電流とか面白かった。
- ・ 普段見れない牛などを間近で見ることが出来た。

2-9 センター訪問について、良い点や改善点等の感想

- ・ 大自然の中でご飯を食べたり、いろいろな動物とふれあえてよかったです。
- ・ 牛の近くまで寄っていけるところ

- ・ 自然がとても美しい
- ・ 今日はありがとうございました。とても楽しくて、わかりやすい説明でした。来年も着たいなと思いました。
- ・ バターを作れなかったのは残念だった。クイズに正解したかった。
- ・ 牛，羊，豚がたくさんいてかわいかったです。
- ・ バターがうまくできるのとできないのがあった。
 - ・ チーズを自分で作ることが出来るところはよかったです。牛乳について詳しく知ることができ、よかったです。
- ・ 写真をとってもよいところが、よかったです。
- ・ 説明もわかりやすくいろんな動物とふれあえて本当に楽しかったです。ありがとうございました。
- ・ とても勉強になりましたし、楽しかったです！！想像以上の牧場で、感激しました。
- ・ 特にないです。一つ一つ丁寧に説明してくれた。
- ・ 時間が少ししかなかったので、あまり見れなくて残念だったけど、牛乳からバターを作ったりと、とても貴重な体験ができました。
- ・ 詳しく説明してくれてわかりやすかった。
- ・ 広い敷地でまわれなかった所もありましたがとてもよかったです。また来たいです。
- ・ もっと一人一人がまとまりをもってみんなで一つで動けるようになってほしい。
- ・ 牛乳，絞りたかったです。丁寧に教えて下さりありがとうございました。
- ・ お昼を食べた場所の空気がおいしかったです。改善点はないです！
- ・ バターがおいしかった。
- ・ からみやすい先生達で楽しく授業ができました。
- ・ スーパーよりそこそよかった
- ・ 休みの日は元日，お正月まで誰かが来るというのはびっくりした。生き物を飼うのは大変だと改めて感じた。
- ・ ご飯を食べる場所がキレイでよかった。
- ・ 先生方の説明がとてもわかりやすかったです。
- ・ 珍しいものが見れる。ちょっとにおう。
- ・ 職員の方が面白く，接しやすかった。自然がいっぱいで，癒された。
- ・ いろいろ体験できて，動物たちに触れられること。話しやすい先生達だった。
- ・ とてもよかった。
- ・ 一ヶ所一ヶ所ていねいにわかりやすく教えて貰ったのでとってもたのしかったし，わかりやすくて関心が深まった！
- ・ 楽しかったです。ありがとうございました。
- ・ バターよかったです。
- ・ バターがあんまり出来なかった。
- ・ 乳搾りを体験してみたかったです。
- ・ 搾乳が機械化されると聞いてびっくりしました。でも機械にすることによって衛生面に関してよいと思いました。
- ・ 開放感がある（笑）

- ・ 体験学習
- ・ 最高でした！ありがとうございました！
- ・ 店の牛乳とここの牛乳が飲めたことがよかった。
- ・ 牛乳飲み比べ
- ・ 楽しかったです。

◎ 利用教員によるアンケート評価

I 各演習に関する質問

- (1) 今回のセンターへの訪問によって、学生は食と農について体系立てて理解できたと思いますか。
- ・ 部分的に理解できたのではないかと思います。
- (2) 非農学系の学生にとって、いかなる教育効果があったでしょうか。
- ・ 動物の死、命や役割等から所有者の役割を真摯に受け止めやすくなり、実習・演習に取組姿勢が変わってくるのではないかと期待している。
- (3) 今回の訪問は、ご自身の担当する実習や演習にどのように活かすことができるでしょうか。
- ・ 命ある生き物のこと人間を含めて生き物（者）の役割を考えた所有者の在り方（様）を具体的に指導しやすくなる。

II 平成23年度の授業実施に向けての質問

- (1) 来年度もセンターの利用を希望されますか。
- 「はい」 「いいえ」
- ・ はい
- (2) 「はい」と回答された方は、実施希望日時等について現時点でわかる範囲内でご記入下さい。
- ・ 後期授業（9月～11月）を検討したい。
- (3) 今回の訪問で良かった点、改善すべき点などご自由に記述ください。
- ・ 事前（バスの中）に動物クイズを各自で考えてからの参加は効果的である。
 - ・ バター作り・牛乳の飲み比べの演習は体験的に学べてよい。
 - ・ 移動中の説明の先生方の立ち位置は中央が効果的である。
- また、先頭だと後ろの者は先生方の顔も見えないし、説明が聞き取りにくかった。
- (4) 来年度あるいはさらに将来的に、より充実した大学間交流を展開するためのアイデアなどがありましたらお聞かせください。
- ・ この方法を継続していくうちに、何かが見えてくるように考える。

(4) 広島市立大学・国際学部, 大学院情報科学研究科 (平成23年2月14日)集計結果

◎ 受講生によるアンケート評価

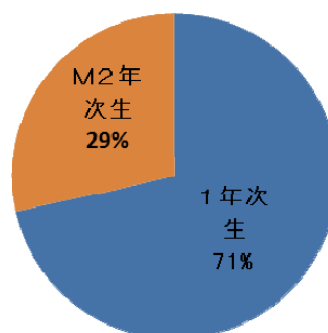
1-1 所属大学及び学部(コース等)

広島市立大学 国際学部 5名, 大学院情報科学研究科 2名 計7名

1-2 学年

- ・ 1年次生…5名
- ・ M2年次生…2名

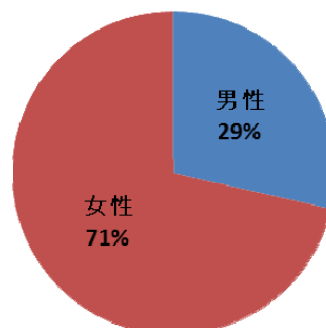
【1-2 学年】



1-3 性別

- ・ 男性…2名
- ・ 女性…5名

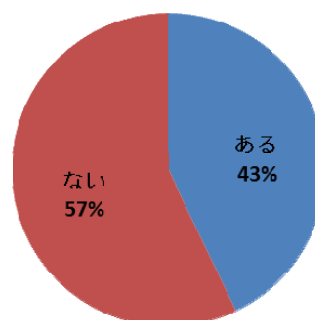
【1-3 性別】



1-4 これまでにフィールドで何らかの授業を受けた経験があるか

- ・ ある…3名
- ・ ない…4名

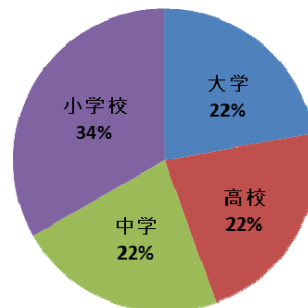
【1-4 フィールド授業経験】



1－5 それほどの時期か（複数可）

- ・ 大学… 2 名
- ・ 高校… 2 名
- ・ 中学… 2 名
- ・ 小学校… 3 名

【1－5フィールド授業経験時期】



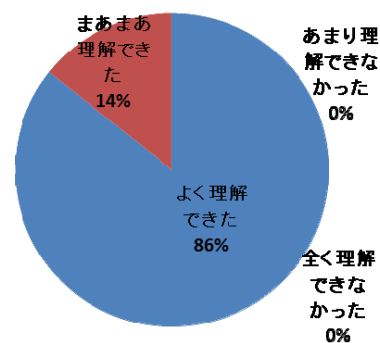
1－6 どのような内容の授業だったか

- ・ 社会教育施設めぐり
- ・ 職場体験
- ・ 川，山，児童だけで買い物に行って帰る
- ・ 田植え
- ・ 芋掘り
- ・ 地層見学
- ・ マツダの自動車工場の見学
- ・ カルピス工場の見学
- ・ 美術館の訪問

2－1 説明内容の理解度

- ・ よく理解できた… 6 名
- ・ まあまあ理解できた… 1 名
- ・ あまり理解できなかった… 該当者なし
- ・ 全く理解できなかった… 該当者なし

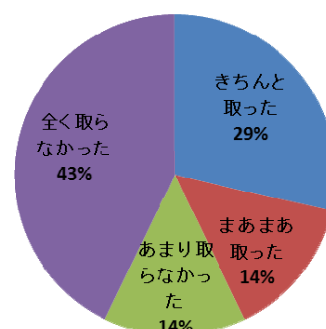
【2－1 説明内容の理解度】



2－2 ノートやメモなどを取ったか

- ・ きちんと取った… 2 名
- ・ まあまあ取った… 1 名
- ・ あまり取らなかった… 1 名
- ・ 全く取らなかった… 3 名

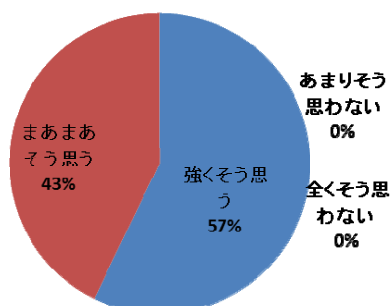
【2－2 ノート等の記載】



2-3 センター訪問によって、農学系学問分野（食と農の関わりを含む）への理解が深まり、視野を広く持てるようになったか

- ・ 強く思う…4名
- ・ まあまあ思う…3名
- ・ あまりそう思わない…該当者なし
- ・ 全く思わない…該当者なし

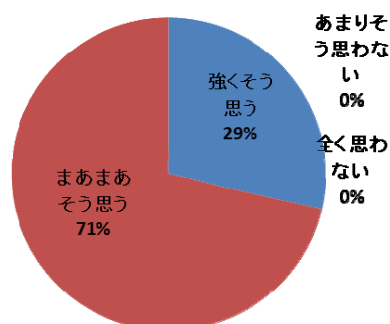
【2-3 視野の拡大】



2-4 センター訪問によって、これからの学習意欲が高まったか

- ・ 強く思う…2名
- ・ まあまあ思う…5名
- ・ あまりそう思わない…該当者なし
- ・ 全く思わない…該当者なし

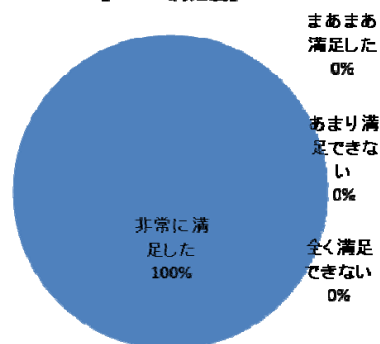
【2-4 学習意欲の向上】



2-5 訪問する前の期待度に比べ、満足度はどれくらいか

- ・ 非常に満足した…7名
- ・ まあまあ満足した…該当者なし
- ・ あまり満足できない…該当者なし
- ・ 全く満足できない…該当者なし

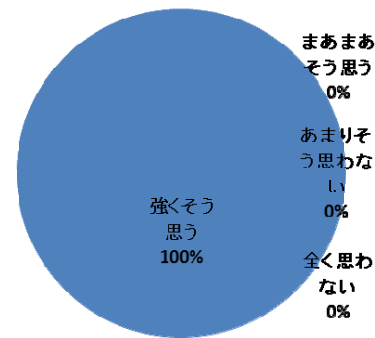
【2-5 満足度】



2-6 センターへの訪問を後輩にも勧めたいか

- ・ 強くそう思う…7名
- ・ まあまあそう思う…該当者なし
- ・ あまりそう思わない…該当者なし
- ・ 全く思わない…該当者なし

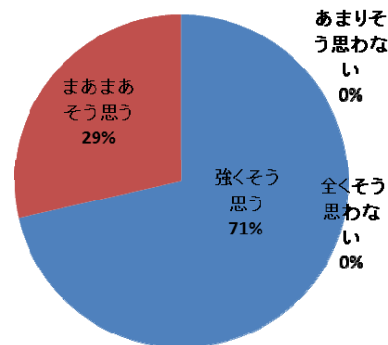
【2-6 後輩への進言】



2-7 今後、他大学の講義を受講できる機会をもっと増やしてほしいか

- ・ 強くそう思う…5名
- ・ まあまあそう思う…2名
- ・ あまりそう思わない…該当者なし
- ・ 全く思わない…該当者なし

【2-7 受講機会の増加要望】



2-8 センター訪問ではどのような部分が面白かったか

- ・ 実際に動物や飼料を見たり触れたりできたこと。
- ・ 室内での説明もあり、わかりやすかった。
- ・ 実際に牛など動物たちを沢山見れて楽しかった。
- ・ 思っていたより、本当に近くで動物たちを見ることができたので、すごく面白かった。
- ・ 触れてはいないが、臭いとかも感じることもできたのでよかった。
- ・ 実際に近くで見て、それに加えて説明が聞けたところ。
- ・ 様々な動物も間近で見られたところ。
- ・ 牛だけではなく、羊や山羊、豚を近くでじっくり見学できたこと。
- ・ 動物を見るだけでなく、予め予備知識を教えてもらい、非常に理解に役立った。
- ・ 実際の動物を見ながら説明を受けたので、リアルな”生の”情報を得られたのが面白かった。
- ・ 牛、豚、山羊や羊とのふれあいがとても楽しかった。
- ・ 説明して下さった内容がとてもわかりやすく、たくさん吸収できた。

2-9 センター訪問について、良い点や改善点等の感想

- ・ 実際に見る前に軽い説明があったところがよかった。
- ・ 見ている時も質問をし易い雰囲気だったので安心した。
- ・ 農場への入り口が分かりにくい。地図がない。

- ・ 農場の人の対応が丁寧で助かった。
- ・ 畜産業についてだけでなく、牛の生態についても説明をしてくださった点がよかった。
- ・ 足の消毒液が足にしみこんできたので、ビニール袋などを貸し出して欲しかった。
- ・ 思ったより、動物に近づいて見れたので楽しかった。
- ・ 説明が私たちにも分かるようなレベルで、かつ詳しく話してくださってよかった。
- ・ 動物の写真も撮影させてくださったり、さわらせてもらえて、かなり自由度が高い（私たちが最大限に学べる）環境をつくってくださったところがよかった。"

◎ 利用教員によるアンケート評価

I 各演習に関する質問

(1) 今回のセンターへの訪問によって、学生は食と農について体系立てて理解できたと思いますか。

- ・ 国際学部、情報科学研究科の学生にとって、農業あるいは食を考える良い機会になったと思います。

(2) 非農学系の学生にとって、いかなる教育効果があったでしょうか。

- ・ 実際に見ることが大変重要で、本当に学識になったと思います。

(3) 今回の訪問は、ご自身の担当する実習や演習にどのように活かすことができるでしょうか。

- ・ 「生物学」の実学として、教科書やスライド写真では勉強できないことを習得してくれたものと思います。

II 平成23年度の授業実施に向けての質問

(1) 来年度もセンターの利用を希望されますか。

「はい」 「いいえ」

- ・ 今後の検討課題です。最大の問題点はスケジュールの調整です。

(2) 「はい」と回答された方は、実施希望日時等について現時点でわかる範囲内でご記入下さい。

- ・ 今回のように、試験期間の終わり頃が（しか）良いと思いました。

(3) 今回の訪問で良かった点、改善すべき点などご自由に記述ください。

- ・ 大変よかったですと思います。学生の質問にも丁寧にお答え下さいまして有り難うございました。

(4) 来年度あるいはさらに将来的に、より充実した大学間交流を展開するためのアイデアなどがありましたらお聞かせください。

- ・ 夏休み中などに実習体験を希望する学生がいるかもしれません。
- ・ 今回は見学希望者が多くいましたが、集中講義が入ったりと来れなくなった学生が多くいました。彼らも残念がっておりました。このような見学等には今の学生は大変興味を持ってくれます。（大変お世話になりました。有り難うございました）

(5) 県立広島大学・人間文化学部(平成23年2月18日)集計結果

◎ 受講生によるアンケート評価

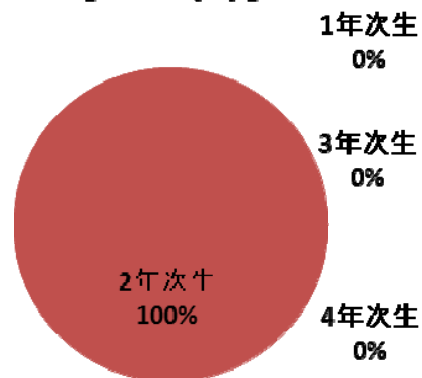
1-1 所属大学及び学部(コース等)

県立広島大学 人間文化学部 4名

1-2 学年

- ・ 2年次生…4名

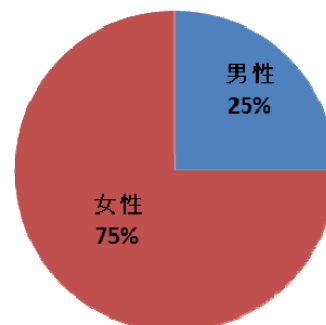
【1-2 学年】



1-3 性別

- ・ 男性…1名
- ・ 女性…3名

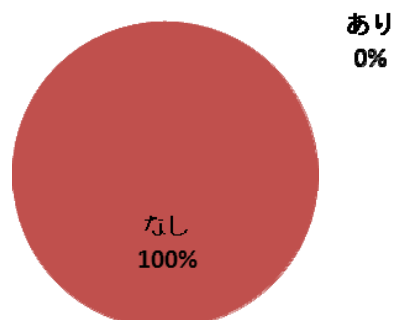
【1-3 性別】



1-4 これまでにフィールドで何らかの授業を受けた経験があるか

- ・ ある…該当者なし
- ・ ない…4名

【1-4 フィールド授業経験】



1-5 それほどの時期か（複数可）

該当者なし

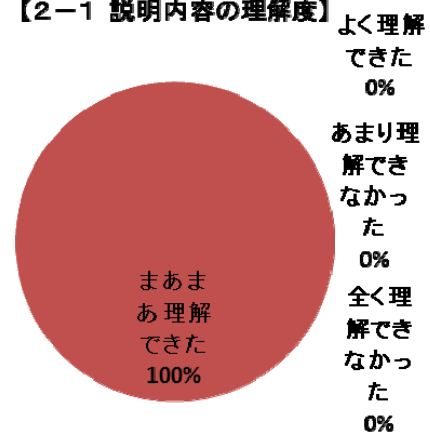
1-6 どのような内容の授業だったか

該当者なし

2-1 説明内容の理解度

- ・ よく理解できた…該当者なし
- ・ まあまあ理解できた…4名
- ・ あまり理解できなかった…該当者なし
- ・ 全く理解できなかった…該当者なし

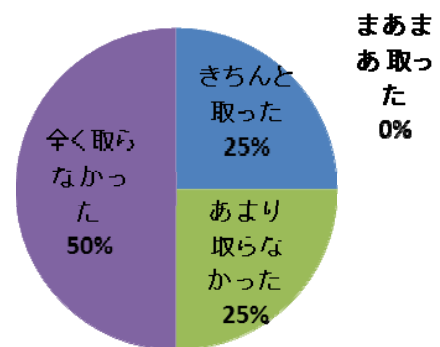
【2-1 説明内容の理解度】



2-2 ノートやメモなどを取ったか

- ・ きちんと取った…1名
- ・ まあまあ取った…該当者なし
- ・ あまり取らなかった…1名
- ・ 全く取らなかった…2名

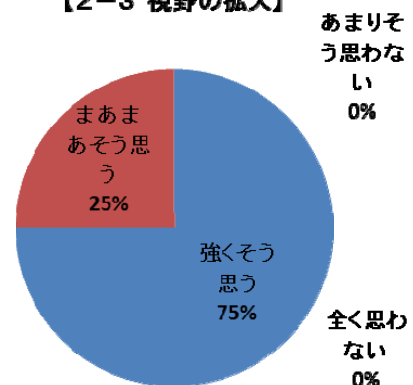
【2-2 ノート等の記載】



2-3 センター訪問によって、農学系学問分野（食と農の関わりを含む）への理解が深まり、視野を広く持てるようになったか

- ・ 強くそう思う…3名
- ・ まあまあそう思う…1名
- ・ あまりそう思わない…該当者なし
- ・ 全く思わない…該当者なし

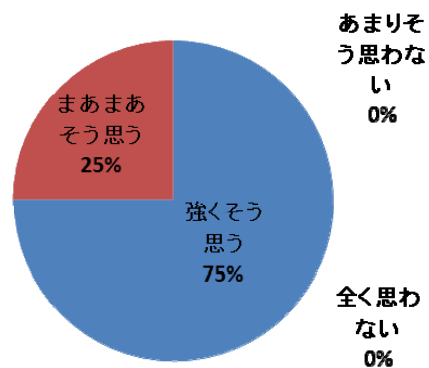
【2-3 視野の拡大】



2-4 センター訪問によって、これからの学習意欲が高まったか

- ・ 強くそう思う…3名
- ・ まあまあそう思う…1名
- ・ あまりそう思わない…該当者なし
- ・ 全く思わない…該当者なし

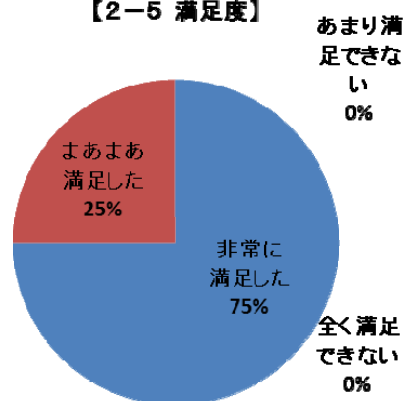
【2-4 学習意欲の向上】



2-5 訪問する前の期待度に比べ、満足度はどれくらいか

- ・ 非常に満足した…3名
- ・ まあまあ満足した…1名
- ・ あまり満足できない…該当者なし
- ・ 全く満足できない…該当者なし

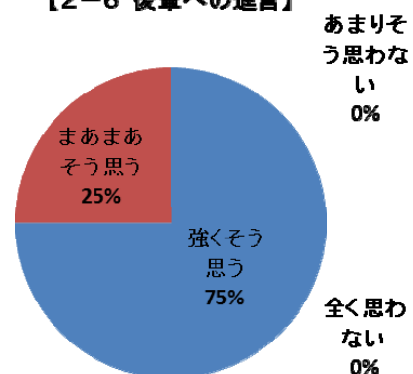
【2-5 満足度】



2-6 センターへの訪問を後輩にも勧めたいか

- ・ 強くそう思う…3名
- ・ まあまあそう思う…1名
- ・ あまりそう思わない…該当者なし
- ・ 全く思わない…該当者なし

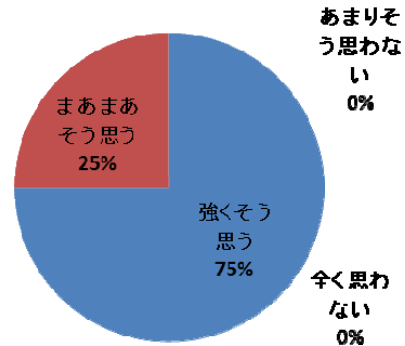
【2-6 後輩への進言】



2-7 今後、他大学の講義を受講できる機会をもっと増やしてほしいか

- ・ 強く思う…3名
- ・ まあまあ思う…1名
- ・ あまりそう思わない…該当者なし
- ・ 全く思わない…該当者なし

【2-7 受講機会の増加要望】



2-8 センター訪問ではどのような部分が面白かったか

- ・ 学祭でのヨーグルトを食べに行きたいと思いました。アイスクリームを作る機械から歴史を感じ、面白かったです。
- ・ 自分の大学にはない機器があり（ソフトクリーム、缶詰など）新鮮でした。
- ・ 見たことのない機械が多く、大変刺激的でした。原理を説明していただいたことで、理解も深まり、納得しながら見学することが出来ました。

2-9 センター訪問について、良い点や改善点等の感想

- ・ 先生が丁寧に説明してくださりました。
- ・ センターのみではなく、研究室の訪問や実験装置の見学もさせていただけたところが良かったです。ありがとうございました。

◎ 利用教員によるアンケート評価

I 各演習に関する質問

- (1) 今回のセンターへの訪問によって、学生は食と農について体系立てて理解できたと思いますか。
- ・ 今回は食品か工場の見学が主でしたので、わかりません。
- (2) 非農学系の学生にとって、いかなる教育効果があったでしょうか。
- ・ 非常に新鮮でインパクトが大きかったようです。
- (3) 今回の訪問は、ご自身の担当する実習や演習にどのように活かすことができるでしょうか。
- ・ 食品分野全般について視界を広くすることに貢献。

II 平成23年度の授業実施に向けての質問

- (1) 来年度もセンターの利用を希望されますか。
- 「はい」 「いいえ」
- ・ はい
- (2) 「はい」と回答された方は、実施希望日時等について現時点でわかる範囲内でご記入下さい。
- ・ 2月中旬
- (3) 今回の訪問で良かった点、改善すべき点などご自由に記述ください。
- ・ 特になし。
- (4) 来年度あるいはさらに将来的に、より充実した大学間交流を展開するためのアイデアなどがありましたらお聞かせください。
- ・ 特になし。